



(電子版)

info@jikosoren.jp

2019年 第36号 2020年10月15日

発行：自交総連本部

〒110-0003 東京都台東区根岸2-18-2-201

tel. 03-3875-8071 fax. 03-3874-4997

コロナ危機を乗り越え、組織の強化拡大を

第43回定期大会 20年度運動方針を確立

第43回定期大会＝2020. 10. 15、東京・自交総連事務所

自交総連は10月15日、東京・自交共済会議室で、「白タク合法化阻止、コロナ危機を乗り越え、組織の強化拡大を」をスローガンに第43回定期大会を開催し、2020年度運動方針を決めました。大会には22地方から91人が参加しました（中執はリモート参加）。



今年度の定期大会は新型コロナウイルス感染症の終息の目途がたたない現状を鑑み、組合員や関係者を感染から守るために書面開催となりました。

大会では、坪倉秀樹代議員が議長を務め、中執が議決結果を確認。2020年度運動方針案、2019年度会計報告並びに監査報告を満場一致で、2020年度予算案を賛成多数で決定しました。

また、役員改選は行わず、次期大会まで任期を延長します。

第43回定期大会 参加者数

	定数	参加	率
役員	16	15	93.8%
中央委員	21	21	100%
代議員	54	54	100%
合計	91	90	98.9%

注：中央委員・代議員は10月14日までに到着した議決票をもって大会参加とした。役員は、会場に直接参加している人、zoomで接続している人、電話で参加を確認した人を大会参加とした。

現行役員

中央執行委員長	高城 政利（東京）
副中央執行委員長	石垣 敦（東北）
副中央執行委員長	舞弓 義隆（東京）
副中央執行委員長	庭和田裕之（関西）
書記長	菊池 和彦（本部）